

## 常滑線大江～名和駅間鉄道高架化事業 上り高架線が開通

～平成18年7月1日の初列車から上下線とも高架線での列車運行を開始予定～

名古屋鉄道では、平成14年9月から名古屋市を事業主体として、常滑線大江～名和駅間の鉄道高架化を進めてきましたが、平成16年12月18日(土)に下り線(常滑方面行)を高架線に切り替えたのに続き、平成18年7月1日(土)の始発列車から、上り線(名古屋方面行)を高架線に切り替えて運行を開始する予定です(悪天候の場合は順延する場合があります)。これにより、同区間は上下線とも高架線になり、踏切が5ヶ所除却されます。

上り高架線の完成に伴い、一部の残工事を除き、大同町駅(名古屋市南区大同町3丁目1番地)と柴田駅(名古屋市南区柴田町5丁目5番地)はそれぞれ2面2線の高架駅となります。また、下り線と同様、地上階と上りホーム階を結ぶ車いす対応エレベーターを新たに各1基設置するとともに、大同町駅にはトイレ(男女各1、多目的1)を設置します。なお、柴田駅は終日駅員無配置駅となります。

同事業は、引き続き両駅の完成に向けての整備、仮線の撤去、道路復旧・整備を行い、平成19年度に事業を完了する予定です。

### 参考

#### 名鉄常滑線大江～名和駅間鉄道高架化事業の概要

1. 事業名 / 名鉄常滑線大江～名和駅間鉄道高架化事業
2. 事業主体 / 名古屋市
3. 事業区間 / 名古屋市南区(名鉄常滑線 大江～名和間)
4. 事業計画 / 工事延長...約1.7km、高架延長...約1.3km
5. 踏切除却数 / 5ヶ所

【大同町駅 完成予想パース】



【柴田駅 完成予想パース】



以上